

## キャッシュレス決済の状況について

キャッシュレス決済の導入については、令和元年度、恵庭市公営企業経営審議会において検討を行い、導入コストがかからず、ランニングコストも比較的安価なキャッシュレスサービスとして3種類のバーコード決済を令和2年4月より導入し、支払い方法の多様化により利便性の向上を図ることといたしました。

今回は、導入後の利用状況について、ご報告いたします。

## 1. バーコード決済の実施

- (1) 開始時期：令和2年4月1日
- (2) 支払方法：LINEPay、PayPay、PayB

## 2. 今年度の納付書における収納状況について

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
コンビニ収納（件）	2,954	3,447	3,372	2,961	3,756	2,981	3,366	3,492	3,114	3,069
①LINEPay（件）	4	5	19	10	18	15	13	20	19	8
②PayPay（件）	28	28	78	36	72	94	82	126	116	68
③PayB（件）	0	0	1	0	0	0	1	2	0	0
計(①+②+③) （件）	32	33	98	46	90	109	96	148	135	76
口座振替から納付書 払いへ移行（件）	6	4	4	4	2	3	1	2	4	2

## 3. 状況の分析

- (1) 口座振替から納付書払いへの移行状況  
移行件数は10カ月で延32件と予想より低い状況である。
- (2) 収納率への影響  
ほとんどが納付書払いからバーコード決済への移行のため、収納率への影響は特にない。

## 4. 今後の方針

- (1) バーコード決済について  
その他のバーコード決済について、収納代行業者の契約状況を見て、随時検討する。
- (2) クレジットカード決済の導入について  
手数料の負担が高いこと等、課題も多いことから、引き続き調査・研究をして参ります。